



七松小学校 学校だより

令和3年度
10月号

尼崎市立七松小学校
校長 江上佳宏

☆ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

豊かなスポーツライフの実現に向けて

～体力・運動能力向上を図る～

長引くコロナ禍は、学校行事の中止や規模縮小等により、子どもの生活や学びに大きな影響をもたらしています。コロナ休校中の緊急調査結果（※2020年、「子どもの体と心・連絡会議」による）では、子どもの困り事として、第3位に運動不足になってしまったこととなり、保護者の心配事としては、第1位になっています。

コロナ禍以前でも、積極的に運動する子どもとそうでない子どもの二極化傾向がありました。しかし、1年半にわたる感染防止の取り組みや、ステイホーム等により、今までとは違い、子どもの運動量そのものが減っていないか危惧するところです。また、昨年・今年度とプールを利用した水泳指導はできませんでした。さらに、子どもが密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動についても、感染症対策を講じてもお感染リスクの高い活動として、制限がかけられています。

学校における体育の授業では、学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指しています。特に、運動する楽しさや喜びを味わい、健康の大切さを実感できるよう留意し、運動の習慣化につなげるようにしています。

子どもたちは、9月27日から体育大会に向けて練習をしています。今年度も、本校で盛大に行われていた体育大会ではなく、感染防止対策により、規模縮小して行います。しかし、体育参観とは違い、少しでも本来の体育大会に近い形で実施します。体育大会等の学校行事や業間等、教育活動全体を通じて、体育・スポーツ活動を継続的に取り入れ、家庭・地域との連携のもと、運動習慣を定着させることによって、子どもの体力・運動能力の向上を図りたいと考えています。

7月23日（金）～9月5日（日）に開催された東京2020オリンピック・パラリンピックは、無観客で行われました。ボランティアの方々の尽力により、我が国のオリンピック・パラリンピックを開催するという使命は果たすことができました。世界中のアスリートが集い、人々の絆・多様性の中の調和・平和の象徴・スポーツが果たせる力を感じることができました。

近い将来、七松小学校の子どもの中から、「する・みる・ささえる」スポーツの楽しさや感動を感じ取り、アスリートやメダリストが誕生してほしいものです。

10月27日（水）【予備日28日（木）】は、本校の体育大会です。感染防止のため、保護者様2名迄という制限をかけますが、ご理解・ご協力を賜りますとともに、この体育大会のがんばりが、子どもの運動習慣の定着につながり、体力・運動能力の向上を心から願っています。

